

子育て支援の推進

アナ： 「市長が語る 2025 三島」 第 25 回の今日は、「子育て支援の推進」についてお話を伺います。豊岡市長、よろしくお願ひします。

市長： よろしくお願ひします。

アナ： まずは、子育て支援の中で、三島市の経済的支援の取り組みについて教えてください。

市長： まず、国の法律の改正により、昨年まで国の交付金を活用して行っていた「出産・子育て応援事業」が「妊婦支援給付金」となり、引き続き、妊婦さんには合計 10 万円の応援金をお渡しするとともに、地区担当の保健師が妊娠期から継続して相談支援にあたっております。

また、出産された方には、三島市からみしまっ子すぐ祝い金として、第 1 子の場合は 1 万円、第 2 子の場合は 5 万円、第 3 子以降の場合は 15 万円をお渡ししています。

アナ： 経済的支援はとてもありがたいですね。また、地区担当の保健師さんがいるということは、大変心強いですね。

昨年から開始された葉酸サプリメントの無料配布はいかがでしょうか。

市長： 昨年度は婚姻届を出された方 9 人、妊娠届を出された方 448 人に葉酸サプリメントをお渡しさせていただきました。葉酸は、特に妊娠初期に必要な栄養素と言われていますので、引き続き、婚姻届や妊娠届を出された方で希望する方には無料で配布してまいります。

アナ： 多くの方にお渡ししていただいたのですね。配布を通して、すこやかな妊娠・出産につながっていくことだと思います。

さて、三島市では、こども家庭センターを設置していますが、どのような相談を受け付けるところなのでしょう。

市長： こども家庭センターでは、妊産婦や乳幼児の相談を受ける母子保健と、虐待や支援を必要とする子育て家庭の相談を受ける児童福祉が一体となり、すべての妊産婦、子ども・子育て家庭の悩みや困りごとに対し、社会福祉士や保健師、子育てコンシェルジュなどの専門職が、親身になって、切れ目のない相談・支援を行っております。

オンライン会議アプリ「Zoom（ズーム）」を利用した相談もできますので、妊娠・出産・子育て期に関するさまざまなお悩みをご相談ください。

アナ： そのような相談場所が存在することは、とても安心できますね。

最後に、毎年、秋に開催される「みしま子育て支援フェア」について教えてください。

市長： はい。今年の「みしま子育て支援フェア」は 10 月 10 日（金）から

13日（月祝）までの4日間、日清プラザ、イトーヨーカドー三島店を会場に開催いたします。

アナ： 昨年は、こども家庭庁が掲げる「こどもまんなか応援サポーター」宣言を行っていますね。今年の「みしま子育て支援フェア」はどのような企画が予定されていますか。

市長： 今年の「みしま子育て支援フェア」では、こども家庭庁との共催により、「こどもまんなかりレーシンポジウム」を行います。5人のお子さんを育てながら、多方面で活躍されているタレントの杉浦太陽さんをお迎えし、市内在住の子育てパパを交えたトークセッションを予定しています。

このほか「子育て」をキーワードに、子育て支援団体などのステージや、市の関係部署によるお子さんや子育て家庭を応援するブース出展などもございます。今回10回目を迎える、三島市最大の子育て支援イベントです。多くの皆さんのご来場をお待ちしております。

アナ： 今年の「みしま子育て支援フェア」は、トークイベントやブース出展など盛り上がりそうですね。ぜひ、皆さんも足を運んでみてはいかがでしょうか。
豊岡市長、本日はありがとうございました。

市長： ありがとうございました。